

小2国語 出題のねらいと対策

1 かん字の読みとり 91.6%

ねらい：漢字の正しい読み取りができるかを問う。

分析と対策：漢字の音読みについては、「公園」「天才」のような熟語の形で覚えさせてください。

2 かん字の書きとり 89.1%

ねらい：漢字の正しい書き取りができるかを問う。

分析と対策：一画一画をていねいに書くように指導してください。また、「親」は「新」と間違えやすいので、気をつけさせてください。

3 音や様子を表す言ば 87.5%

ねらい：擬音語と擬態語とについて、その違いが理解できているかを問う。

分析と対策：「ひよこがぴよぴよと鳴く」の「ぴよぴよ」のように、実際にそのような音が聞こえるかどうかを考えさせてください。「ライトがちかちかと光る」という場合の「ちかちか」は、実際にそのような音が聞こえるわけではないので、様子を表すことばであることを指導してください。

4 ていねいな言い方 75.0%

ねらい：常体と敬体とが正しく使い分けられるかを問う。

分析と対策：「です」「ます」について、「でし(た)」「まし(た)」、「でしよ(う)」「ましよ(う)」などと、あとに続くことばによって形が変わることを注意させてください。また、例え

ば「読まなかった」を「読みませんでした」と表す場合のように、「ます」と「です」とを組み合わせていいいな言い方があることも指摘してください。

5 くとう点 51.8%

ねらい：句読点の正しい打ち方ができるかを問う。

分析と対策：句点(まる)については、文の最後に打つということをまず覚えさせてください。また、読点(てん)の打ち所については、文の中で、どの部分で間を置けば、正しい意味が通りやすくなるかということを考えさせてください。

6 かぎかっこ 65.0%

ねらい：かぎかっこでくくられる部分が的確にとらえられるかを問う。

分析と対策：作文を書く場合などにも、かぎかっこを正しく使えるように指導してください。

7 せつ明文の読みとり 60.5%

ねらい：語句の意味や、文章の内容が正しくとらえられているかを問う。

分析と対策：「トンネルほりの名人」であるもぐらについて述べられています。のような前後のつながりや、のような段落ごとの内容などを、文章から読み取って解答できるよう、問題文を全部読む習慣をつけさせてください。また、のような比喩についても着目させてください。

全体の平均点は70.3点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。